

戦争法廃止、消費税増税反対の署名を集め、会員・読者を増やしましょう！

2016年4月25日(月)発行

No.182

名古屋北部民商ニュース

名古屋北部民主商工会

名古屋市北区大野町三丁目19番地

TEL (052) 915-8111 FAX (052) 915-8114

E-MAIL jimukyoku@hokubuminsho.st1.jp

**「熊本地震」で被災されたみなさまにお見舞い申し上げます
被災した仲間に関心を寄せて、義援金と支援物資を。**

四月一四日(木)午後九時二六分に「震度七」の地震が発生し、その後も震度五弱以上の地震が断続的に続いています。

民商・熊本県連は一五日、熊本民商に「地震対策本部」を設置し、一六日午前、県連三役、各民商事務局長を集めた対策会議を開き、緊急の訴えを発表しました。

熊本地震への緊急支援のお願い

一四日以降、激しい地震が続き、甚大な被害が発生しています。

熊本県連は四月一六日、緊急に災害対策会議を開き、対策本部を熊本民商に置くことにしました。

会員の間では、「工場がつぶれて再開のめどが立たない」「(鉄工所)」「店内の酒瓶が倒れて全滅状態」「(酒店、飲食店)」「繁忙期にボイラーが倒れてどうしようもない」「(豆腐店)などの被害が明らかになり始めています。

こうした中、全国の県連、民商から「募金を送りたい」「今すぐにでも駆けつけたい」など支援の声が沢山寄せられ、激励を受けています。

今後、被災会員への実態調査を行い、営業再開、生

活支援の運動を大いに広げていきます。

現在、断水が続く、復旧には時間がかかる見込みとなつています。

つきましては、義援金の支援をお願いします。

二〇一六年四月一六日
熊本県連 会長 松尾 正

名古屋北部民商では、早速、募金箱を準備し、FAXで会員、役員のみなさんに支援を呼びかけました。

FAXをみた方から「少しでも力になれば」と連絡をいただいています。

被災されたみなさんに心を寄せ「全国はひとつ」、仲間同士助け合う民商の本領発揮の時です。募金をお寄せ下さい。

なお、支援物資を直接現地に送ることはお控え下さい。

商工新聞と会員を増やして 定期総会を迎えよう

一四日の県連常任理事会の「四月中、毎日一部の商工新聞拡大を」という提起を受け、一五日に開かれた平安、黒川、山田の支部役員会では拡大について議論し、支部総会の日程を確認しました。

一六日(土)午前の「統一行動」は、役員、事務局八名・三組で会員を訪問。二一軒訪問し一四人と対話できました。

「商工新聞の宣伝紙とチラシを知り合いの業者に渡して下さい」「民商の宣伝ティッシュをレジ横に置いてもらいませんか」と拡大紹介の依頼をしました。

「熊本の地震大変だね」など、対話が弾みました。八件のお店などでティッシュのカゴを置いてもらうことができました。

この日の統一行動では、岩田副会長・西支部長が元読者に拡大し参加。

前田拡大推進委員長は行動後に知り合いの業者に拡

大しました。
一八日(月)には安藤会長から「商工新聞を拡大した」とFAXが事務局に届きました。

会員、読者のみなさん。商工新聞を読んでくれる方を紹介して下さい。

名古屋北部民商 第五回定期総会

日時…五月二九日(日)
午前一〇時開会

場所…KKRホテル
総会後、懇親会を行います。こぞつてご参加ください。

また、全ての支部で支部総会を開催しますので、ご参加ください。

商工新聞の発行について

配達・集金ご苦労さまです。

5月4日の事務所到着分は休刊となります。

5月11日到着分は通常通り発行となりますので、よろしくお願ひします。

**15日までに集金して班、支部の役員に届けてください。
会費の集金は15日80%、月末100%になるようご理解、ご協力を!!**